

授業評価アンケート結果(2010 春)

担当者：杉本憲彦

科目名：物理学 I(実験を含む)「地球と環境の物理」

実施時期：春学期最終講義日

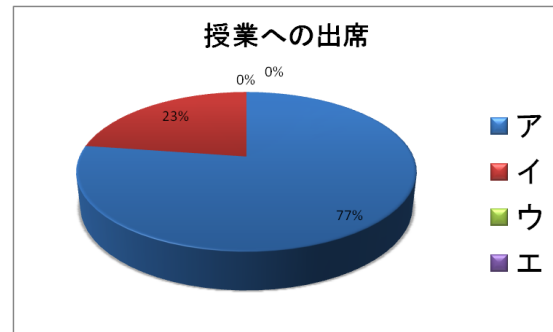
科目設置：日吉

履修者数：135 名

回収数：110 名

1. 授業への出席

ア 全部出席した	85 人
イ ほとんど出席した(80%程度)	25 人
ウ あまり出席しなかった(50%程度)	0 人
エ ほとんど出席しなかった	0 人



2. 授業について

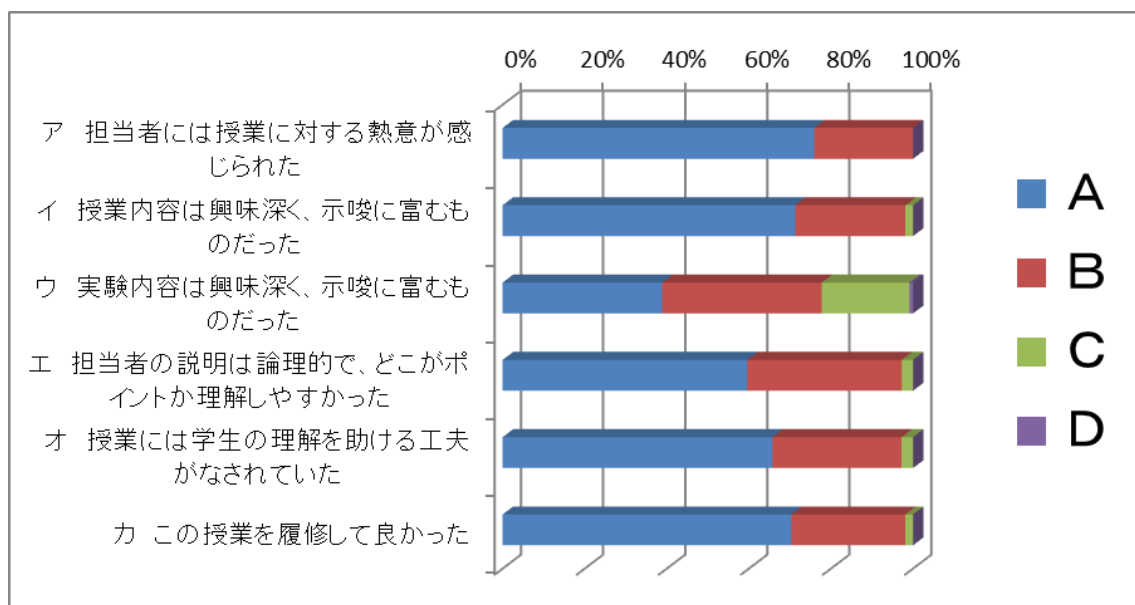
A=そう思う

B=どちらかといえばそう思う

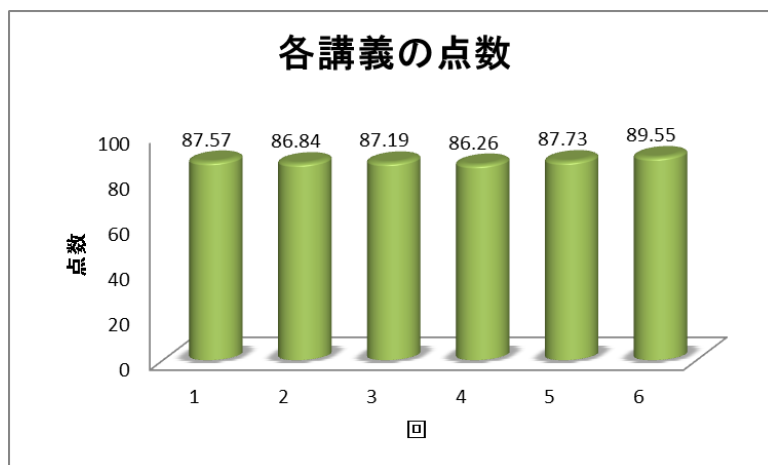
C=どちらかといえばそう思わない

D=そう思わない

	A	B	C	D
ア 担当者には授業に対する熱意が感じられた	82	26	0	0
イ 授業内容は興味深く、示唆に富むものだった	77	29	2	0
ウ 実験内容は興味深く、示唆に富むものだった	42	42	23	1
エ 担当者の説明は論理的で、どこがポイントか理解しやすかった	65	41	3	0
オ 授業には学生の理解を助ける工夫がなされていた	71	34	3	0
カ この授業を履修して良かった	76	30	2	0



3. 各回の講義内容について(100点満点)	平均点
第1回「宇宙と地球」 - 私たちの住む地球とは -	87.6
第2回「大気現象」 - 日々の天気から地球温暖化まで -	86.8
第3回「海の不思議」 - 海洋大循環と波のしくみ -	87.2
第4回「地球の内部と磁気圏」 - オーロラと地磁気の反転 -	86.3
第5回「移動する大陸」 - グローバルテクトニクスと地震・火山 -	87.7
第6回「地球の未来」 - エネルギー問題と持続的な社会 -	89.6



4. 自由記述(代表的なもの)

- 内容が身近で興味深く、学際的だった(15人)
- 先生が面白かった(7人)、説明がよかった(5人)、優しかった(4人)、後期が楽しみ(2人)
- パワーポイント(動画・画像)を使った講義がわかりやすかった(5人)
- 物理ばかりでなくてよかった(4人)、地球のことをたくさん知れてよかった(2人)
- 宇宙や地球が好き(3人)、地球の内部と磁気がよかった、大陸移動と波がよかった
- 先生の関西弁がよかった、親しみやすかった(3人)
- 興味のあるなしで点をつけた(4人)、全部100点だと大げさな気がするので
- どんどん指名して当てるべき ⇔ 指名するのをやめてほしい
- 実験が難しい(5人)、実験の理論が難しい(2人)、助手の人が厳しい(2人)
- 小テストが難しい(3人)、書く時間がオーバーする(2人) ⇔ 休憩2回はうれしい
- 出席点で成績が決まるのはうれしい
- 宇宙、ビッグバン、気象(各1人)をもっと知りたい

5. 講評

昨年度に引き続き、テーマ選びや授業の構成(スライドや動画)、説明については、概ね好評であった。しかしながら、講義と実験の満足度の差は昨年よりさらに広がった。新たな実験の開発、実験内容の改善、説明事項の徹底は今後の課題である。本講義を通じて、自然科学に対する教養を深めて、地球の現象にさらなる興味を持っていただければと思う。